

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	室内音響研究小委員会	主 査 名：羽入敏樹 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (音環境運営委員会)	委員長名：久野 覚 主 査 名：田端 淳
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	室内音響全般に関する研究のトピックスを取り上げ、この分野の活性化を図るため、1) シンポジウムの企画・実施、2) 見学会・講演会の企画・実施、及び 3) 関連他分野との研究交流会を行うことを目的とする。 ・2009 年度：活動目的・方針の明確化 ・2010 年度：建築家と音響技術者のコラボレーションのためのシンポジウム開催 吸音に関する設計資料・データベース作成	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し 羽入敏樹(日本大学),池上雅之(大林組),上野佳奈子(明治大学),石渡智秋(永田音響設計),大久保洋幸(NHK),尾本章(九州大学),川井敬二(熊本大学),阪上公博(神戸大学),坂本慎一(東京大学),佐久間哲哉(東京大学),佐藤史明(千葉工業大学),清水寧(ヤマハ),田中亜美(日建設計),藤原舞(ヤマハ),船場ひさお(横浜国立大学),佐藤洋(産業技術総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	1) 音響指標測定研究 WG: インパルス応答から得られる音響指標のベンチマーク作成を目指す。 2) スピーチプライバシー研究WG: 情報漏洩防止や個人情報保護といった時代的要求の高まりを受け、会話音声に関するプライバシー保護技術の確立を目指す。	
2009 年度予算	94,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 6 6 回 音シンポジウム<スピーチプライバシーをとりまく現状と課題> (6/19 開催) 参加者数 60 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 室内音響研究小委員会の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小委員会の活動目的を以下のように明確にした。 室内音響学を劇場や音楽ホールだけでなく様々な空間に広く応用できるようにし、室内音響学の社会貢献を進める。 ・上記目的のために実務者・設計者を中心に委員を拡充した。 ・実務現場における室内音響の課題について議論し、活動の方向性を決めた。 <p>2. WG の活動成果</p> <p>2-1. 音響指標測定研究 WG</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インパルス応答と音響指標のベンチマークを作成する目的で WG を存続することに決定し、WG 委員を新たに構成した。 <p>2-2. スピーチプライバシー研究WG</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピーチプライバシーとセキュリティに関する国内外の研究の歴史と近年の動向を調査し日本と欧米のスピーチプライバシーの相違を明らかにした。 ・2009年6月に第66回音シンポジウム「スピーチプライバシーをとりまく現状と課題」を開催した。
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	<p>室内音響学を様々な空間に広く応用するために、建築家との意見交換などが必要である。</p>

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。

* 環境本委員会傘下の小委員会においては、上記の活動成果報告書に加えて、以下の自己評価を記入すること。

* 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。